

【水の里の旅コンテスト2016 応募企画】

【学生部門】

広島文教女子大学 人間科学部 グローバルコミュニケーション学科
「水の旅プロジェクト」

太田川の水の恵みにふれる週末旅
～日常に疲れた貴女へ～

観光地域：広島県広島市（可部）・安芸太田町（三段峡）

【日程】	1泊2日		
【実施時期】	春・夏・秋		
【催行人員】	18名（最少催行人員：4名）	【お勧めする旅行者層】	働く女性・成熟した外国人旅行者
【旅行代金】	29,800円 (大人1名)	【内訳】	
		蔵元試飲:300円/1日目昼食:1,000円/広電バス(可部～三段峡):990円/森林ガイド(1日目):2,500円/黒淵渡船(往復):500円/三段峡行ル(2食付・休前日):14,500円/入湯税:150円/ヨガ又はカヤック:3,500円/峡内マイクバス(往復):1,400円/森林ガイド(2日目):2,500円/黒淵渡船(往復):500円/2日目昼食:500円/広電バス(三段峡～広島BC):1,440円	
【企画趣旨（伝えたいポイント及び旅行者が満足するポイント）】			
<p>環境省名水百選に選定された太田川中流域にあって本学が位置する可部（広島市安佐北区）と太田川上流域の三段峡（安芸太田町）における「水」に関連する観光資源を再確認し、ツアー企画としてプラン化している。可部地区は、かつて太田川流域の水運とともに出雲・石見への街道分岐点として発達した水陸交通の要地であった。プランでは、ボランティアガイドと巡る「可部の町歩き・蔵元での試飲」と地域のコミュニティ・サロンとしても機能する築150年の古民家での昼食から太田川に育まれた可部の歴史と文化を感じてもらいたい。安佐北区に隣接する安芸太田町に位置する三段峡は、国の特別名勝に指定されている景勝地で徒歩や渡船から中国の山水画に見るような雄大かつ繊細な峡谷美を楽しむことができる。このプランでは、峡谷内でマイナスイオンを浴びながらの森林ウォーキングやカヤック、女性に人気のヨガなどのアクティビティを通じ、太田川の自然から得る癒しを感じてもらいたい。なお、フランスの権威ある旅行専門誌「ブルーガイド」（2015年発行分）において、三段峡は世界遺産の宮島や原爆ドームに続き最高格付け『三ツ星』の評価を獲得している。</p> <p>今回のツアー企画は、週末を使った1泊2日の行程に太田川流域における「歴史・自然・食文化」がバランス良く組み込まれており、「心身のリラックス」・「知的好奇心」の両方を刺激することができる内容となっている。その意味では、メイン・ターゲットにしている20代～40代の働く女性のみならず、全ての都市生活者に適合するツアー企画とも言える。更に、外国人旅行者による広島への観光需要が旺盛であることを受け、インバウンド観光客に対する新しい観光プランとしての提案も可能である（その場合、コスト増につき料金変動）。</p>			
【安全確保のための配慮】		【旅行者の満足感を高めるための工夫、快い旅行にするための配慮】	
① 地域を知り尽くしたガイドが案内します。（可部） ② 経験と知識が豊富な専門の森林ガイドが案内します。（三段峡） ③ 経験豊富なカヤック事業者を選定します。（三段峡） ④ 森林ウォーキング・カヤック・ヨガには保険が含まれています。		① 心身のリラックス・知的好奇心の刺激となるようなツアー行程。 ② 三段峡を2日間に分けることで行程と天候のリスク分散化実現。 ③ 可部の酒蔵での利き酒、可部の古民家で食べる郷土料理の昼食、清流で釣れるヤマメや山菜を使った夕食、安芸太田のB級グルメ「漬物焼きそば」など、バラエティに富んだ地元の味を堪能。	
【企画協力（後援）機関・団体名等】	【主な役割】	【企画協力（後援）機関・団体名等】	【主な役割】
① 可部夢街道まちづくりの会	企画協力・広報	⑤ 安芸太田町ヘルスツーリズム推進協議会	三段峡ガイド・ヨガ派遣
② 可部ガイドクラブ	ボランティアガイド派遣	⑥ らぴっと Kayak School（予定）	カヤック体験
③ 可笑屋（NPO法人ウイングかべ）	1日目昼食	⑦ 安芸太田町観光協会・安芸太田町商工観光課（予定）	企画協力・広報
④ 三段峡ホテル	夕食・宿泊・2日目昼食	⑧ 広島文教女子大学（予定）	訪日外客のサポート（英語のみ）
【特記事項】	可部は広島市内に位置するものの、広島駅から電車で40分程度かかることから決して便利な町とは言えない。その為に近年は町の空洞化が進行しており、以前の活気が失われつつある。安芸太田町も高齢化・過疎化による慢性的な財政難に苦しんでおり、このツアー企画によって本地域における交流人口の拡大と経済波及に少しでも貢献したいと願っている。		
【催行実績】	無し		

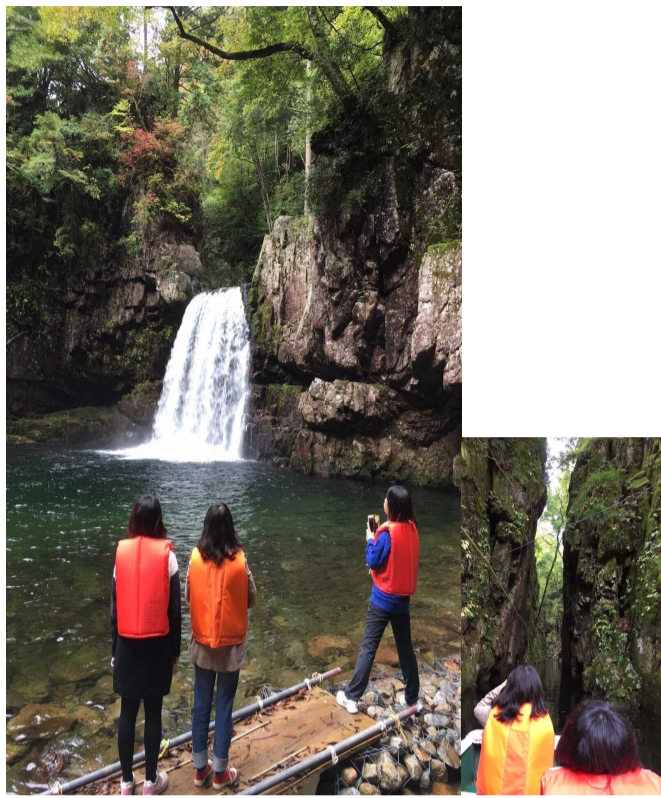
【 行 程 表 】

1 日目	<p>09:00 可部駅集合。ボランティアガイドが「可部の町歩き・蔵元での試飲」にご案内します。〈所要：約 2.5 時間〉</p> <p>11:30 旧道沿いにある築 150 年の古民家を改装した「可笑屋」での昼食（古代米弁当と可部の精進料理「煮ごめ」）</p> <p>13:00 一般路線バス（運行会社：広島電鉄）に乗り、太田川沿いを走りながら安芸太田町の三段峡（正面口）へ。</p> <p>14:29 三段峡（正面口）到着</p> <p>14:45 森林ガイドと「三段峡ウォーキング（長淵・女夫淵・黒淵）」〈所要：約 2.5～3.0 時間〉（途中で渡舟に乗船）</p> <p>17:30 三段峡ホテルにチェックイン</p> <p>夜 ホテル自慢の温泉と夕食（清流で育ったヤマメなどの川魚と山で採れた山菜がメインの和食会席）をどうぞ。 6月下旬～7月上旬の夜には、ホテルから歩ける範囲内（各自）でホテルの群生がご覧いただけます。 【宿泊地：三段峡／三段峡ホテル】</p>
2 日目	<p>07:30 ホテル近くの河原で朝食前に「ヨガ体験（約 1 時間）」又は「カヤック体験（45 分）」をお楽しみください。</p> <p>08:30 朝食</p> <p>09:40 峡内マイクロバス（運行会社：三段峡交通）に乗り、三段峡（水梨口）へ。</p> <p>10:10 三段峡（水梨口）到着</p> <p>10:15 森林ガイドと「三段峡ウォーキング（猿飛・二段滝・三段滝）」〈所要：約 3.0 時間〉（途中で渡舟に乗船）</p> <p>12:30 三段滝付近にてランチ休憩（安芸太田が誇る B 級グルメ「漬物焼きそば」のお弁当）</p> <p>14:00 峡内マイクロバス（運行会社：三段峡交通）に乗り、三段峡（正面口）へ。</p> <p>14:30 三段峡（正面口）到着。チェックアウト時に預けた荷物類をピックアップします。</p> <p>15:00 高速路線バス（運行会社：広島電鉄）に乗り、広島バスセンターへ</p> <p>16:20 広島バスセンター到着。到着後、解散。</p>

【 主な観光ポイント（観光地・観光箇所の歴史、由来など） 】

【 可部の町歩き 】	【 蔵元での試飲 】	【三段峡ウォーキング(長淵・女夫淵・黒淵)】
 	 	 
<p>可部の旧道沿いには江戸時代から幕末にかけての街並みが残っており、当時は物資の物流上欠かせない町として位置づけられていました。その中には京都の町屋造りに似た建物もあり、建物を見上げると、可部の全ての町屋に取り付けられている美しい壁装飾の卯達（うだつ）は左官職人による鍍絵（こてえ）の芸術作品です。そのような古くからの街並みを感じさせてくれる旧道沿いは、まるで「小京都」のようです。なお、夏の京都の風物詩・大文字焼きと同様、可部には約 290 年続く伝統行事として「大文字まつり」が毎年 5 月下旬にあります（現在は 2014 年の大規模土砂災害の影響で休止）。</p>	<p>可部には名水百選に選ばれる清流の恵みを活かした酒造りをする蔵元が二軒あります。旭鳳酒造では定番の清酒の他、梅やレモンを用いた日本酒や蔵元限定スイーツなど様々な種類の商品を取り揃えております。久保田酒造（菱正宗）は、日本酒の国際品評会（International SAKE Challenge）において最高位トロフィーを受賞しており、質の高い酒造りに定評があります。プランでは、旭鳳または菱正宗の蔵元での試飲をお楽しみください（時期により蔵内は立入りが制限）。また、可部では醤油も造られており、江戸時代からの歴史を持つ醤油製造所があります。そこでは醤油だけでなく、もろみや季節限定ジャムなども販売されています。</p>	<p>三段峡の正面口を抜ければ川のせせらぎと広がる自然が出迎えてくれます。遊歩道を歩いて思いっきり深呼吸をすれば心も体もリフレッシュ。静かな時間を楽しんだ後には、黒淵へと繋がる渡舟乗場に到着します。舟に乗ると清流の中から切り立った絶壁と原生林を堪能することができます。透き通った深緑の水に反射する自然の景色は三段峡でしか見られない絶景です！！</p>

【 三段峡ウォーキング(猿飛・二段滝) 】



猿飛までは水梨口から遊歩道を1時間程度で行くことができ、そこからは舟で峡谷を進みます。水路の両側には切り立った岩壁があり、澄み切った水面に水が反射している景色はとても幻想的です。水路の一番深いところは水深9メートルにもなり、透明度が高いことから水底まで光が届き深青に輝く水路が作り出す景色は目を奪われるほどの絶景！水路を進んで行くと滝の流れる音とともに現れる二段滝は間近で見ることができるので迫力大！心身を芯から癒してくれるのに最適な絶景の宝石箱です！！

【 三段峡のグルメ① ヤマメ・山菜 】

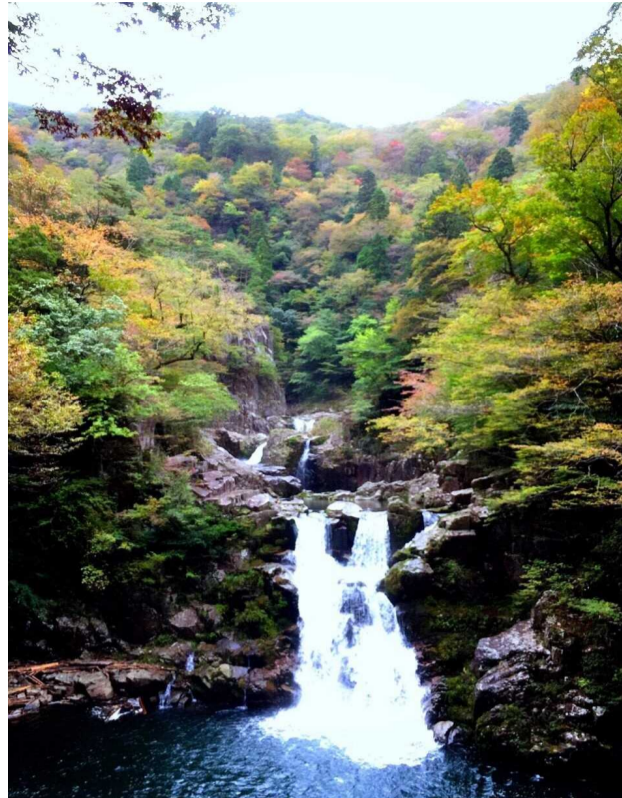


<http://www.sandankyo.co.jp/ryouri.html> (三段峡ホテル)



夕食には、太田川の清流で育った山女(ヤマメ)などの川魚と山で採れた山菜がメインの和食会席をお楽しみいただけます。ふっくらした身に粗塩を振って焼いたヤマメはまさに絶品！また、ホテルの向かい側にある食事処でも炭火でじっくりと焼かれたヤマメが美味しそうに並んでいます。丸ごと一匹を頬張るのが三段峡での通な食べ方ですよ！！

【 三段峡ウォーキング(三段滝) 】



三段滝は猿飛・二段滝へと続く遊歩道から45分ほど歩いたところにあります。この滝は太田川の支流でもある紫木川に繋がっており、約30mの落差を三段に分けて流れ落ちます。滝のそばには展望台があり、そこから三段滝の全体が見えるようになっています。周りの音は風と滝の流れる音だけ。展望台から見る滝の雄大さは圧倒的！大自然の中で見る豪快な音と共に流れ落ちる滝、巻き上がる水煙がリフレッシュさせてくれます！！

【 三段峡のグルメ② 漬物焼きそば 】



https://www.akioota-navi.jp/html/kankou_gourmet_tsukemonoyakisoba.html

(安芸太田町観光協会・安芸太田ナビ)

安芸太田町では寒い冬に漬物を焼いて食べるという伝統がありました。その独自の食文化を若者に発信していく為に作られたのがB級グルメ「漬物焼きそば」です！各店舗で異なるアレンジがされており、三段峡の漬物焼きそばは、かぶ菜の古漬けと白ゴマの香ばしさが食欲をそそる塩焼きそばになっています！（プランでは弁当として手配します）

【 三段峡での選択アクティビティ 】



いずれかの選択制



① ヨガ in 三段峡！

いつものヨガを三段峡で楽しんでみるのはいかがでしょうか？空気が美味しく、川の近くの大小様々な石の上に座るのも気持ちいいですよ。マイナスイオンを取り込みながら体を動かせば、朝ごはんがもっと美味しくなるはず♪

② 朝日を浴びた水の上でカヤック体験！

三段峡の美しい水をより近くに感じることができます。大自然の中でのんびりと朝の景色を満喫。インストラクターが丁寧に指導してくれるので、未経験の方でも安全にお楽しみいただけます。

【 可部のグルメ① 煮ごめ 】



www.wing-kabe.com (NPO 法人ウイングかべ・可笑屋)



www.wing-kabe.com (可笑屋・弁当写真)

広島でよく食べられていた精進料理の一つ「煮ごめ」は、小さく切った野菜類と小豆を醤油で炊いたものです。可部には昔から真宗門徒が多く、親鸞聖人の命日の前夜は鍋いっぱいを作って食べていたそうです。プランでは、地域のコミュニティスペース「可笑屋」で地元の方々交じりながら、特製弁当と一緒に召し上がりください。